

評価項目及び評価基準表

業務名:救急医療相談業務(R7.10.1～R10.3.31)

実施委員審査項目（採点は「救急医療相談業務」に係る公募型企画競争実施委員会の委員が行う）

評価項目		評価の視点	配点	係数	特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分	提案なし	
1	過去の実績	過去3年間における救急医療相談や産婦人科領域に関する電話相談業務、あるいはこれらに類する業務（こども医療電話相談業務、医療全般に関する相談窓口業務など）に関して、実績を十分に有しているか。	10	×2	5	4	3	2	1	0	
2	(1) 業務の実施方針	・本業務の目的を理解し、業務を実施する上での方針が整理、提案されているか。	5	×1	5	4	3	2	1	0	
	(2) 配置する人員と体制	・土日・祝日、感染症流行期等における入電数増を予測した人員配置にするなど、サービスレベルを満たすよう、適正に業務従事者が配置されているか。 ・臨床経験や電話相談業務の経験を有する看護師、助産師等を確保できるか。 ・業務従事者の経験、実績等の妥当性、有効性の観点から、業務全体を円滑に進められる執行体制になっているか。	20	×4	5	4	3	2	1	0	
	(3) 緊急時の執行体制	・緊急時（災害（新興感染症発生時を含む）、停電等）に円滑に対応できる体制となっているか。	10	×2	5	4	3	2	1	0	
3	研修体制	・新規採用者の研修について、内容及び実施時間、実施回数等が具体的かつ確に計画されているか。 ・技能向上の必要がある者が受講する研修について、業務に必要かつ対応能力等の技能向上に繋がる研修内容であり、実施時間、実施回数等が具体的に計画されているか。	10	×2	5	4	3	2	1	0	
4	企画提案を行うにあたっての考え方、独自提案	(1) 知見や技術・専門性	救急医療相談、産婦人科相談、又はそれに類する医療相談に係る知見や技術・専門性を有しているか。	10	×2	5	4	3	2	1	0
		産婦人科救急コーディネイト業務、又はそれに類する医療コーディネイト業務に係る知見や技術・専門性を有しているか。	10	×2	5	4	3	2	1	0	
	(2) 独自提案 （提案説明書に記載されている業務内容の改善提案）	提案説明書に記載されている業務内容で、効率的・効果的な業務の遂行に繋がる改善が見込める内容であるか。 （例：チャットやSNS、セルフケア等のICTを活用した電話相談以外の対応の提案等）	15	×3	5	4	3	2	1	0	
	(3) 追加提案 （提案説明書に記載されている業務内容以外の提案）	提案説明書に記載されている業務内容以外で、業務の目的達成に向けた付加価値が示され、市民サービス向上に寄与するものであるか。	10	×2	5	4	3	2	1	0	
		合計（委員1人あたり）	100								